

NPO法人 木の子クラブ 我孫子

障害を抱えながらも、前を向いて頑張っている人たちを、生活の安定、病気の克服、将来の就労に向けて切れ目なく支援すること。それが木の子クラブ我孫子の使命と考えています。

【木の子クラブ我孫子の2つの事業】

- 知的・精神障害者のための生活介護施設「ひの木」の運営（令和2年11月より）
生活全般の支援や金銭管理支援はもちろん、創作的活動、生産活動の実施や就労に向けた学習プログラムの提供を行います。※障害支援区分3以上（50歳以上は2以上）が対象
- グループホーム「ライムの木」の運営（令和2年5月より）
現在のグリーンフェローを引き継ぎ、食事の提供や生活全般の支援を継続します。

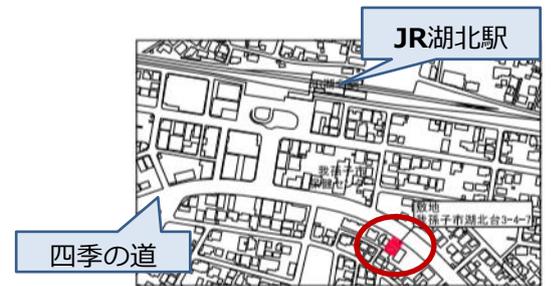
【皆さんの“いばしょ”「ひの木」のご案内】

ひの木には、あなたを信じてくれる人がいます。
あなたの力を引き出してくれる仲間がいます。
能力の無い人間は一人もいないのです。



ひの木で、将来の夢に向かって私たちと一緒にがんばってみませんか。
ご連絡をお待ちしています。

令和2年11月完成予定
湖北駅より徒歩4分！



【所在地】〒270-1132 我孫子市湖北台3-4-7

【問合せ】事務局 福田（事務局長）090-9674-2050 島貫 090-6529-0862

【ご挨拶】

現在、我孫子市では人口の減少が続いているものの精神障害者の数は増加の一途をたどっている状況です。しかしながら、市内には精神障害者を支援する拠点となる施設・団体がほとんど存在せず、精神障害・発達障害・引きこもりなどの支援に係る多様なニーズへの対応が十分になされていないのが実態といえます。

そのような中、「木の子クラブ我孫子」は、精神障害・発達障害・引きこもりの方々に対し、**社会復帰に向けた最初の一步**としての「居場所」の役割を担うことを主眼とした活動を行ってまいります。相談支援や生活支援などを通して、病気との折り合いをつけて安定した生活が確保できることはもちろん、病気の克服に至る過程を支援します。さらには、将来の就労を視野にいれた取り組みも重要なテーマとして位置づけています。

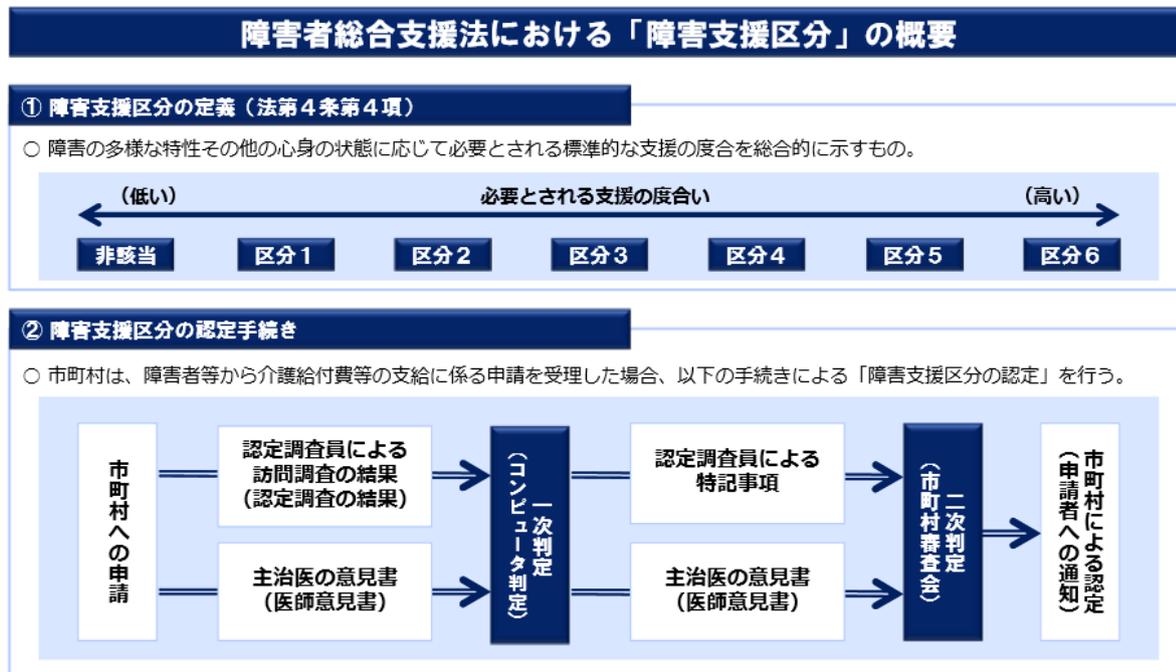
この活動にご賛同いただける皆様とネットワークを作り、求められる支援を模索してまいります。当法人の活動に対して、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表理事 脊古三枝子

ご寄付のお願い：当法人の活動主旨にご賛同いただいた方にご支援を賜りたく、ご寄付をお願い申し上げます。

障害支援区分とは（障害者総合支援法第4条第4項）

障害者支援区分とは、障害者等の障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示すものとして厚生労働省令で定める区分をいう。



【ひの木の様々な活動】

ひの木の創作活動（例）

- ☆ リサイクルのペットボトルやワインコルクなどを使って、植物を飾ります！



- ☆ タオルアートを作ります！



- ☆ ワイヤークラフトを作ります！



学習プログラム（例）

- ☆ 動作法を使った心理問題の改善
- ☆ ヨガ
- ☆ コミュニケーションスキル講座
- ☆ 金融リテラシー講座
- ☆ ビジネスマナー講座
- ☆ アサーショントレーニング
- ☆ パソコン講座

毎月のイベント
で販売します